

## デジタル時代に合わせた新しい働き方を取り入れる



### 株式会社 金原カッター

住所 〒454-0976  
名古屋市中川区服部五丁目1015番地の1

従業員数 6名 資本金 1,000万円

業種 建設業 創業 1988年

HP <https://recruit.kinparacuter.com/>

#### 企業ご紹介

みなさまが生活するうえで欠かせない、ライフライン工事や道路の修繕工事等を請ける会社です。作業がスムーズに進むよう、カッターで地面に切れ目を入れるのが私たちの仕事です。

抱えていた  
課題について

社長が中心となり会社の事務を行ってきたが、作業現場と掛け持ちのため負担も大きく、すぐにでも事務を任せられる人が必要。また建設業のため提出する書類も多いが、ほとんどが紙媒体で、デジタル化が進んでいない。

課題の  
ピックアップ

01

#### 会社経営と事務業務の分離ができていない

作業現場は営業部長が中心となり業務を進めているが、それ以外の業務はすべて社長が中心となり進めている。特に請求書など書類の作成や工程表の発注などの事務作業が負担になっており作業の委譲が急務となっている。

02

#### 業務のデジタル化が進んでいない

書類の多くが紙媒体のままで、受け取りなどのために取引企業を社長が訪問している。ITツールの導入や書類のデジタル化なども進めていきたいが、知識がなく、どのように進めればよいかわからない。

03

#### デジタル化を進めることができる人材がいない

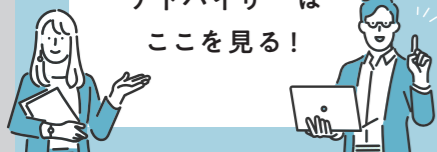
事務を担当する従業員を雇用したことがなく、パソコンなどデジタル化に必要な知識を持っている従業員もいない。新たな人材を確保するための採用活動が必要であるが、求める人材を採用するためのノウハウがない。



#### 課題の解決に向けて

事務業務の中には経営的判断が必要ではないものが多数あります。育児などで短時間勤務を望む事務職経験者を採用し助けてもらうことは重要です。実現のために採用要件を明確にし、制度の整備とテレワーク可能な環境を整え採用に繋げていきましょう。

アドバイザーは  
ここを見る！



## 取り組み

01

#### テレワーク勤務の短時間正社員制度の導入

業務の棚卸を実施したうえで請求書の作成などの事務作業にかかる時間を細かく算出し、求める求人像を明確化。テレワーク及び短時間勤務とすることが望ましいことから、就業規則の改定やパソコン貸出などの準備をして新規採用を計画した。

02

#### ITツール導入やホームページ・SNSを活用した広報体制の構築

社内の書類や情報類のデジタル化を進めるため、スケジュール管理や請求書などをデジタル化して業務の効率化を模索。さらに新規採用を見据えてホームページやSNSで積極的に会社の理念を発信していき、今までは人材会社に委託していた求人活動を自社でも行うことができる体制を整えていく。

03

#### デジタルに明るい事務職の新規採用

フルタイム出勤が当面必要でないこともあり、副業・兼業は可とし、Excelを使いこなせるなどの採用要件を確定し2024年1月に募集を開始した。今は育児・介護などで時間に制約があり短時間しか働けないが、後には勤務時間を増やし、長期的に働くことができる人をターゲットとした。



アドバイザー  
から

テレワーク勤務や短時間正社員制度導入など環境を整備することにより、希望する従業員を採用できる確率が向上します。デジタル化も採用者と二人三脚で進めていくことでより進展していきます。

達成した結果

#### 新しい働き方の事務職採用と業務の効率化に向けた環境整備

業務の棚卸を行ない、テレワーク勤務の短時間正社員制度を導入、就業規則も整備して、採用要件と募集スケジュールまで決定することができた。今後はホームページやSNSも積極的に活用していく予定で、会社の事務部門の改革を推進できる人材の獲得を目指していく。

企業の声



代表取締役社長 金原 好宏 様

真面目な従業員が多く、面倒だと思われる仕事もこなしてしまうこともあり、デジタル化や効率化が後回しになっていました。しかし今回の活動で短時間正社員制度やテレワークなどの働き方を導入することで今まで自社に無かったスキルを持っている従業員を採用できることがわかり、変革のスピードが各段に上がったことが非常に印象的でした。